

# ゆいぐみだより

## 2021年 5月 第1号



## 秘密の本



進級から1ヶ月が過ぎ、少し緊張気味だった子ども達の表情もやわらいで、キラキラの笑顔が沢山見られます。

新しい友達も増えて21名となり、空を泳ぐこいのぼりのように元気一杯園庭を走り回って遊んでいます。

## 5歳児の生活

5歳児になると、毎日の生活において身の回りのことをひと通りできるようになり、自分自身でできることも増えてきます。また、体力や筋力のほかバランスをとる能力が発達して、より複雑な動きもできるようになってきます。保育園生活最後の1年間の中で、子ども達が様々な経験を重ね、色々なことに興味をもち、自分で考える力を育み、考えて発言したり、行動したりすることができるようになって欲しいと願っています。子ども達だけでできること、任せられるところは見守り、たとえ一人でできなくても、友達同士で協力し合ってできるような環境を作っていきたいと思います。また、自分自身の力で問題を解決したり、目標を達成するため試行錯誤したりする機会をたくさん設け、できた時にはしっかりと褒めてあげることはもちろんですが、小さな進歩であっても、そこまで努力してきたことを褒めてあげると子ども達の自信につながっていきます。「自分は認められている」「自分にはできる」という思いを強く持てるようにしていきたいと思います。

子育ての悩み、保育についてなど気になることがありましたら、遠慮なく声をかけてください。ご家庭と共に子ども達の成長を見守っていききたいと思います。

クラスの本棚に置いてある本で、子ども達に人気の1冊があります。表紙は真っ黒で、文字も絵も書いてありません。1冊の本を数人で囲んで見たり、「パクションフラワー」とよく聞くようになりました。内容がとても気に入り、子ども達に見せてもらおうと思ったのですが、なぜか「内緒」と言って見せてもらえなかったのが、こっそり見てみました。すると、それは深海魚の図鑑で、パクションフラワーのようなかわいいものではなく、「オオグチボヤ」というものでした。初めて見る深海の生き物が、子ども達にパクションフラワーなんてかわいい名前を付けてもらっていました。オオグチボヤの次に人気だったのが「リュウグウノツカイ」です。3メートル~5メートルの大きさがあるというので、3人で横になったり、5人で横になって大きさを確認しました。また、縦に泳ぐということも知りました。「次のページは？」と深海魚のことにもますます興味津々です。

### オオグチボヤ

深海のリアルパクションフラワーとも言われているそうです。



子ども達が様々な物に触れ感じたこと、疑問に思ったこと、ちょっとしたつぶやきなどに耳を傾け、一緒に考えたり、調べたりしながら楽しく学んでいけるようにしていきたいと思います。

ダンゴムシ探し



英語教室



戸外遊び



戸外遊び



段ボール遊び



テラスで給食

